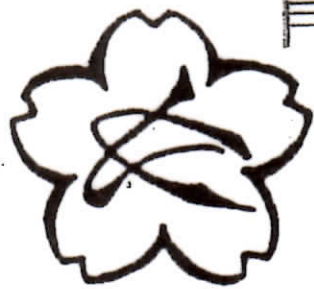


青森県・最初の校歌



八戸市立長者小学校校歌

(元・八戸町立長者尋常高等小学校校歌)

校章

・校歌撰定 明治35年11月3日
 ・撰定校歌の文部省認可 明治36年11月2日

作歌 長者尋常高等小学校

作曲 石橋 蔵五郎



校歌

明治三十五年十一月三日制定
 作曲 石橋 蔵五郎

長者の心の
 たかやかに
 年に月日に
 つみそえし
 君がめぐみの
 かずかすを
 よろずよかけて
 あおぐべし

学の道を
 ふみわけて
 徳と知識を
 みがきあげ
 長者の心の
 名とともに
 四方にほまれを
 かがやかせ

田名部 竹雪氏 揮毫



○歌曲採用認可 青森縣ヨリ小學校唱歌用トシテ左記ノ歌曲ヲ採用センコト
 文部省へ伺出テシニ依リ之ヲ認可セリ(文部省)
 青森縣三戸郡八戸町立長者尋常高等小學校校歌 長者尋常高等小學校校歌

● 長者小学校校歌を当校の唱歌用歌曲として採用することの認可を掲記
 している明治三十六年十一月二日付『官報(第六一〇二号)』

○ 校章について

校章の考案者や制定年は、今のところわかっていない。

長者山の馬場の桜花に長者(山・村)の“長”の草書体を、天翔る鶴(旧・南部藩のシンボル)を思わせるように描き、配しており、たいへん格調の高い校章である。